

平成30年度 決算-③

財務諸表に対する注記

1、重要な会計方針に関する注記

- ①公益法人会計基準(16年基準、平成16年10月14日)を採用する。
- ②有価証券の評価方法
移動平均法による原価法による。
- ③リース取引の処理方法
通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理による。
- ④消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式による。

2、会計方針の変更

特になし。

3、基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
投資有価証券	9,955,175	0	0	9,955,175
定期預金	86,458,636	18,645	0	86,477,281
定額預金	5,000,000	0	5,000,000	0
小 計	101,413,811	18,645	5,000,000	96,432,456
合 計	201,413,811	18,645	5,000,000	196,432,456

4、基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	100,000,000		(100,000,000)	
小 計	100,000,000		(100,000,000)	
特定資産				
投資有価証券	9,955,175		(9,955,175)	
定期預金	86,477,281		(86,477,281)	
定額預金	0	0	0	
小 計	96,432,456	0	(96,432,456)	
合 計	196,432,456	0	(196,432,456)	

5、満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

科 目	帳簿価額	時 価	評価益
国債(第326回 利付(10年))	9,955,175	10,339,200	384,025

取得金額9,953,500円 手数料1,675円